



News Letter

No. 32

2009年4月15日

発行 レイバーネット日本

〒173-0036 東京都板橋区向原2-22-17-403

http://www.labornetjp.org

labor-staff@labornetjp.org

電話 03-3530-8590 FAX 03-3530-8578

レイバーネット 2009 総会開く

情報と文化のチカラで危機の時代に立ち向かおう！

3月20日、レイバーネット2009総会がSKプラザ地下ホールで開催され35人が集まり、今後の方向など熱心に討論した。第一部の活動方針では、松原明さんが報告した。「レイバーネットはこの間、“情報と文化”をキーワードに、労働運動の活性化に一定の役割を果たしてきた。09年度は、その内容をより多角的重層的に広げていきたい。とくに経済恐慌という時代の転換期にどういう役割を果たせるか、ユニオン運動にどう具体的に貢献していけるのか、など現実の中で問われる年である。ウェブ報道のさらなる充実に加え、レイバーフェスタで培ってきた3分ビデオ・漫画・川柳などを発展させ“総合的労働者文化運動”を作りだそう」と呼びかけた。そして、09年度のポイントとして以下の6点をあげた。

1,ウェブ報道レベルの維持・向上～記者の養成・編集スタッフの拡充・ユニオンチューブの充実。

2,ユニオン運動・反貧困運動などとの連携をつよめる。

3,レイバーネットの全国化。地方版ウェブ・グループ活動の追求。積極的に地方・海外にでかける。

4,部会活動の強化。国際部・川柳班などをモデルに、それぞれの得意分野が活かせる組織運営を。

5,レイバーフェスタの発展～3分ビデオ・漫画・川柳など総合的労働者文化運動へ。

6,例会・ニュースレター発行・技術講習会・レイバー映画祭・レイバーフェスタなど、基本的年間活動の実施。

これを受けて、会員からは次々に発言が飛び出し、内容を深めることができた。

第二部は「レイバーネットのこれまで・これから」がテーマ。「これまで」は伊藤彰信さん、「これから」



レイバーネットのテントブース(3.28反貧困フェスタ)

は河添誠さんが報告した。伊藤さんは、「01年に50人でスタートした会が、現在は400人を超えている。『ユニオンYes』のキャンペーンを通じていろんなメッセージを発し、会員が増えた。大手メディアが取り上げなかった現場の働く人の、生の声を載せてきた。時代の変わり目にある政治、社会、労働運動の情勢のなかで、こうした取り組みをどう広げていくか。これまでやってきたことをさらに充実させたい」と述べた。

河添さんは「非正規・反貧困運動」の視点から問題提起。「派遣切りなどで数十万人規模の首切りが進んでいるが、実際に組合に組織された人は、約2千人と推定される。これは少なすぎる。最近、労働相談に来る人は所持金が800円という人もいた。こうなると、もはや労働相談以前の問題。自己責任の意識

< P2 につづく >

レイバーネット4月例会案内

「労働組合に何ができるか? - 恐慌下、大量解雇と貧困のなかで」

今回の例会では、大量解雇・貧困の時代に労働組合が果たすべき役割を、五十嵐仁さんにお話していただき、一緒にディスカッションします。五十嵐さんは、大原社会問題研究所所長であり、マスメディアでも鋭いコメントで活躍中です。昨年『労働再規制 反転の構図を読みとく』(ちくま新書)を出版し、労働の規制緩和路線の行き詰まり・新自由主義の失敗を分析しています。

講師 五十嵐 仁 関連映像あり(予定)

日時:2009年4月20日(月) 18:30 開演(18:00 開場)

場所:東京しごとセンター 5階セミナー室(JR飯田橋駅東口

徒歩5分) <http://www.tokyoshigoto.jp/traffic.php>

参加費:500円(会員無料)

主催 レイバーネット日本 (03-3530-8590)



< P1 からつづく >

が強く、とことん追いつめられている。また運動に対する根深い不信やあきらめがある。ここをどうするか課題だ。レイバーネットは、07年にユニオンYes!キャンペーンを行なったが、深まる時代の危機と若者の意識状況にフィットした新たな展開が必要だ」と力を込めた。

レイバーネットのこれからやるべきことが見えてくる報告だった。

この日は大阪から小山帥人さんに参加してもらったが、今総会では首都圏に偏りがちな運動の全国化が提起された。まず積極的に地方に出て行こうということで、交通費の予算を大幅にアップすることを決めた。役員体制では、伊藤代表の顧問就任にとともに、4人の共同代表制になった。「21世紀の運動は女性が主役」の声もあったが、役員の女性の比重もぐっと増えた。事務局長は超多忙の河添さんに代わって、30代のホープ、土屋トカチさんに決まった。こうしてレイバーネット2009総会は、「新しい体制のもと、危機の時代に立ち向かっていこう」という空気にみなぎる充実したものになった。



活発に討論されたレイバーネット2009年度総会

降りられることになりました。「代わりは誰がやるのかなあ。大変だろうなあ〜」と対岸の火事を見る様に、ぼんやりと構えていましたら、事務局次長の私が就任することとなってしまいました。足元に火が！びっくり！イヤハヤ、申し訳ありません……。活動歴・実績・統括力・体格等すべて河添さんに及ばない私ですけれども、せっかくの機会ですからやってみます！100年に一度と言われる世界規模な大不況の今こそ、労働組合の出番です。そして自由に活動できる風通しのよい、立場や主義主張を越えたネットワーク作りが必要だとしみじみ思います。老若男女入り混じり、おもしろいことやりましょう！よろしくお願い致します。

おもしろいことやりましょう！

土屋トカチ・新事務局長

前任者の河添誠さんが超多忙のため、事務局長を

2009年度運営委員（順不同）

伊藤彰信（顧問・全港湾）
 河添 誠（共同代表・首都圏青年ユニオン）
 安田幸弘（共同代表・JCA-NET）
 尾澤邦子（共同代表・ノレの会）
 松原 明（共同代表・ビデオプレス）
 土屋トカチ（事務局長・映像グループ「ローポジション」）
 武田 敦（事務局次長・首都圏青年ユニオン）
 松元千枝（事務局次長・しんぶんワーカーズユニオン）
 佐々木有美（事務局次長・ビデオプレス）
 下見徳章（会計監査・郵政労働者ユニオン）
 高幣真公（国際部長・APWSL日本委員会）
 杜 海樹（ライター）
 浅井真由美（労働情報）
 安齋徹雄（出版ネッツ）

岩川保久（翻訳家）
 なすび（山谷労働者福祉会館）
 新田 進（小川町シネクラブ）
 広浜綾子（出版ネッツ）
 東海林智（ジャーナリスト）
 木下昌明（映画批評）
 八幡純一（国労）
 安並克磨（音楽家ユニオン）
 森広泰平（アジア記者クラブ）
 小松玲子（出版ネッツ）
 須田光照（東京東部労組）
 横山隆英（フォトライター）
 小山帥人（大阪）
 山原克二（大阪）

2008年度会計報告（2008/1/1～12/31）

前年度繰越金	497,322 円	ネット費	139,650 円
収 入		フェスタ補填	187,987 円
会費	879,000 円	その他	284,853 円
その他	140,561 円	総支出	1,214,647 円
総収入	1,516,883 円	09年度へ繰越	302,236 円
支 出		*レイバーフェスタ2008収支	
交通費	91,190 円	収 入	516,318 円
印刷費	68,605 円	支 出	704,305 円
発送費	208,442 円	差 引	-187,987 円
通信費	70,420 円		
会場費	103,500 円		
事務所費	60,000 円		

（レイバーネット会計より補填）

反貧困フェスタ 2009 ワーキングプア川柳あつまる



とにかく寒かった。3月の末だというのに2月初め頃の寒さだった。会場の神田一ツ橋中学校に8時半到着、すでにレイバーネットのテントは張ってあって看板を飾ったり販売する本やビデオを並べていた。川柳班はダンボールに樹の絵を描いて枝にワーキングプア川柳を貼り付ける準備をしていた。まず最初に貼った川柳は

春を待ち 寒さに耐える 反貧困フェスタ(ぺんぺんぐさ)

スペースが小さいせいかあまり目立たなかったので「ワーキングプア川柳を書いてみませんか」と声をかけていると何人かが書いてくれました。

ダンボール あつめてあるく みじめさよ(マサオ)
マサオさんはホームレスでしたが今は山谷争議団の支援で生活保護をもらいアパートで暮らし日雇い仕事をしているそうです。

捨てないで タバコ空き缶 この私(夢遊猫舎)
夢遊猫舎さんはレイバーネットで川柳をやるというので前の日から考えてきたそうです。

経団連 呼んでくるのは 貧乏神(ぺんぺんぐさ)

派遣村 雇用対策 春を待つ(シダ)

不況風 花の蕾も 風邪をひき(わかち愛)

公園の 鳩すら生活 難を知る(乱鬼龍)

歯行くと 春来たりなば 夏近し(ケイ)

<昨年12月のレイバーフェスタ公募作品から>
「麦を食え あのときの方が まだましか」(陶醉)
「働けど じっと手を見る 暇もなし」(亜北斎)
「ふざけるな 女は前から 非正規だ」(うさうさ)
「公務員 たたいてみたら 自分の頭」(ぺんぺんぐさ)
「蟹工船 売れて多喜二は 苦笑い」(わかち愛)
「政治屋よ あなた時給は いくらです」(乱鬼龍)
「今月も 給料前に 底をつき」(陶醉)

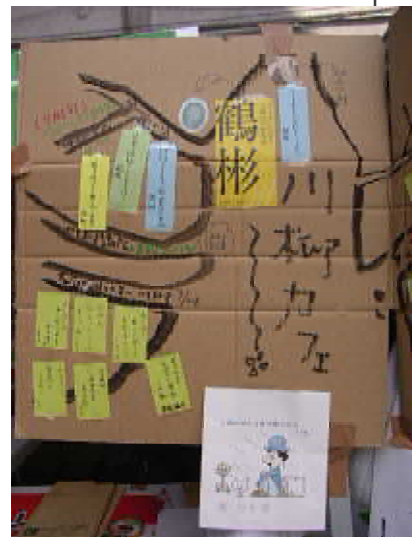
<戦前の反戦川柳作家・鶴彬の句から>

「枯れ芝よ 団結をして 春を待つ」
「暁を 抱いて闇に いる蕾」
「手と足を もいだ丸太に してかえし」
「神様よ 今日のご飯が 足りませぬ」
「退けば 飢えるばかりなり 前へ出る」

と午後三時ごろには樹の枝全てに川柳が貼りつきました。

スタッフとして参加し、寒中じっとテントの留守番をするのは我慢がきらいな私にはかなりつらいものがありました。お客として参加するだけなら楽なのに・・・。計画をし実行するメンバーはもっと大変だったでしょう。皆さんご苦労さんでした。

(ぺんぺんぐさ)



<追伸>

手がかじかんで川柳の短冊が書けなく、作業が遅れ震えていました。ときどき顔を見せるお陽さまを、猫のように追いかけていました。(わかち愛)

レイバーネット技術講習会 (MediR 連携企画)

あなたもウェブに情報アップしませんか?

レイバーネットのウェブサイトは、ZOPE(ゾープ)方式を採用しており、IDを取得すればだれでもニュースやイベント情報を直接アップできます。ケータイからの即時アップも可能です。しかし、実際にこれを使っている人は、まだまだ限られています。講習会を通じて「通信員」の輪を拡げたいと思っています。やり方はとても簡単、半日の講座で習得できますし、その場でIDも発行します。

毎年開催してきた「技術講習会」ですが、こころはパソコン設備の充実したメディアール(東京・高田馬場)で行います。前述の内容のほか、初心者の方のパソコンの疑問から、ユニオンチューブのアップの

仕方まで対応します。ぜひお気軽にご参加ください。なお、本講習会はMediRとの連携企画になり、正式講座名は「きょうからあなたもメディアアクティビスト一日講座」です。レイバーネット会員の方は、MediR会員価格になりますので、必ずレイバーネット事務局宛に申し込んでください。

日時 5月31日(日)13時~18時

場所 メディアール(JR高田馬場駅7分)

講師 松原明・安田幸弘

参加費 2000円(会員価格)

定員 20名(先着・予約制)

会員の申し込みは レイバーネット日本
(03.3530.8590) labor-staff@labornet.jp.org

一般の申し込みは MediR TEL03-6382-9646

インフォメーション

「フツの仕事がしたい」海外へ

レイバーネット日本から生まれたドキュメンタリー映画「フツの仕事がしたい」が、いよいよ世界へ羽ばたきます。まだ子どものいない私ですが、親の気持ちってこんなかなと感じています。単立って行く「我が子」は、3月の香港国際映画祭と4月のドイツ・フランクフルトのニッポンコネクションにおける上映が決定しました。嬉しいことに他国の映画祭からも問い合わせが続いています。国内の上映では「何だこの映画は。労働組合の宣伝じゃないか！」と怒るお客さんもいらっしゃいます。しかしながら、労働組合・助け合いの思想が世界中で求められているこの事態は、世界中どこでも共通しているのではないかと思います。日本にも生きた労働運動がある、と伝われば嬉しいです。(土屋トカチ)

石原教育改革の狙いが見えた！ 冊子「東京日の丸行進曲」発行

石原都政や文科省が進めてきた「教育改革」は、「できない子はできないままでいいから、安い労働力になれ」という新自由主義経済の要請から来るものであった！石原都政下の君が代の強制と「教育改革」の狙いがよくわかる冊子「東京日の丸行進曲」が4月下旬に発行された。この冊子は渡辺治さん(一橋大学教員)の講演録から多くの情報を引用した上で、壺花花さんが加筆し漫画を添えたもの。読みやすく、しかも目から鱗の内容だ。16ページ・200円。申し込みはビデオプレス(TEL03-3530-8588)まで。



伝えるチカラ掴もう！

MediR2009 前期講座スタート

MediRの2009前期講座(全14講座)が5月より8月までの日程でスタートします。「ビデオ初級・木下映画・プレヒト・ワーキングプア川柳・実践英語」などは、レイバーネットのメンバーが講師を担当しています。人気講座「ビデオ初級 あなたもつくれる3分ビデオ」を始め、新企画の川柳などお勧め講座が

いっぱいですが、とくに木下映画講座では、労働映画の不朽の名作といわれる「地の塩」や組合づくりの原点を描いたハリウッド映画「ノーマレイ」をやりま。また日本のドキュメンタリー映画史の重要な作家である亀井文夫・土本典昭の代表作を上映し、ディスカッションをします。見逃せない企画満載のMediRに一度お出かけください。詳細は、ホームページ(<http://medir.jp>)をご覧ください。

「あんにょんハイサイわくわくコンサート」を成功させよう

韓国と沖縄の平和への思いを歌や文化でむすび、平和なアジア・米軍基地のないアジアを目指す「あんにょんハイサイわくわくコンサート」(5月2日、上野水上音楽堂)の準備が急ピッチで進んでいます。「希望のうたコッタジ」がひさしぶりに来日。呼びかけ人に伊藤彰信顧問も加わり、レイバーネットは全面協力しています。チケット好評発売中です。尾澤

TEL&FAX 03-5680-3017 ブログ(ネット予約可)
<http://wakucon.exblog.jp/>

第1回「戦争と貧困をなくす国際映像祭2009」～3分ビデオも募集

この映像祭は「戦争と貧困をなくす」をテーマに、世界や日本各地の市民が制作した映像を上映し、交流する参加型映像祭です。国際的な市民メディア運動によって社会を変える可能性を広げたいと考えています。初回となる今年は5月16日(土)～24日(日)東京・神奈川・愛知・沖縄・広島・京都・大阪の各会場をリレーして開催する予定です。海外からは、イラク「Sana衛星テレビ」やアメリカ「レイバー・ビート」などの映像を招待し、制作者との交流の場を設けます。みなさまのご参加、ご協力お待ちしております！詳しくは<http://www.m-shonan.jp/ivf/>(映像祭実行委員会)

アジアをむすぶ平和のひろば

あんにょんハイサイわくわくコンサート

5月2日(土) PM2:30開場 3:00開演 7:00終演
上野公園野外ステージ(水上音楽堂)

入場料 全席自由/観覧1,500円 当日2,000円 小中学生半額

出演 韓国・済州の歌 コッタジ、韓国・トナム(民族楽器チーム)、原(horobold) 生田幸三・フジノユキコ、アリス・オースト(在日コリアン)、伊藤彰信、朝野雅博、辺野云、高江の秋雄とアピール、在日コリアンのアピールなど

レイバーネット日本の会員になりませんか

現会員数 400名

ウェブアクセス1日1700

会員になれば、自分でニュースやイベント、お知らせを提供できます。レイバーネット日本は組合で個人で全国にアピールする絶好の場所です。
年会費 3,000円

郵便振替 00150-2-607244 レイバーネット日本
郵送宛先 〒173-0036 東京都板橋区向原2-22-17-403
レイバーネット日本事務局
入会申込用アドレス apply@labornet.jp.org
電話 03-3530-8590 ファクス 03-3530-8578